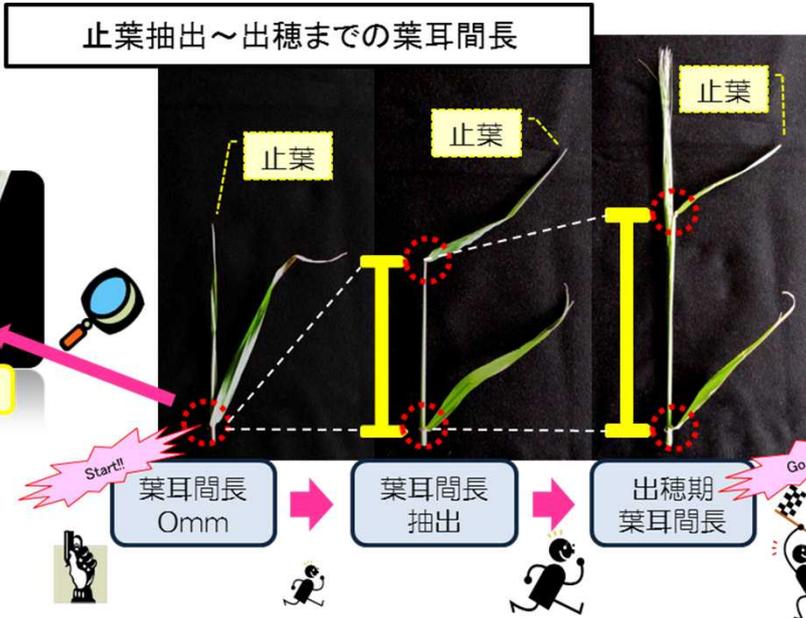


～大麦の適期管理を目指して～

ビール大麦と六条大麦の

出穂期が予測できるようになりました



農業試験場では、**大麦の葉耳間長**を継続して追跡調査しておりました。



大麦出穂期予測のながれ

①調査

今何mm?

わかった!!

【出穂期の葉耳間長】
 ★しゅんれい：215.6mm
 ★シュンライ：173.3mm

②計算

差引きあと何mm?

出穂期の葉耳間長がわかったので、調査時の葉耳間長との差引きで、出穂までにあと何mm出るか(X)が計算できます。

わかった!!

【葉耳間長と積算平均気温は直線関係】
 ★しゅんれい： $y = 0.8267X$
 ★シュンライ： $y = 0.9481X$

③式で計算

あと何°C?

葉耳間長があと何mm出るかを、予測式のXに代入すると、平均気温の積算であと何°C必要か(y)が計算できます。

この方法で、農業試験場の**大麦出穂期**を予測し、**平年**の出穂期と比較した**早晚**を情報提供します。

★ 防除や追肥の計画にご利用ください。

データの蓄積を継続し、出穂期葉耳間長や積算気温推定式の**精度**を高めていきます。

わかった!!

【出穂までの積算気温をシミュレーション】
 平均気温の平年値を積算します。
 ※誤差は1～2日程度

④予測

いつ出穂?

①の調査日からの平均気温平年値を積算して、積算気温がyの値に達する日が出穂日となります。

【具体的データ】

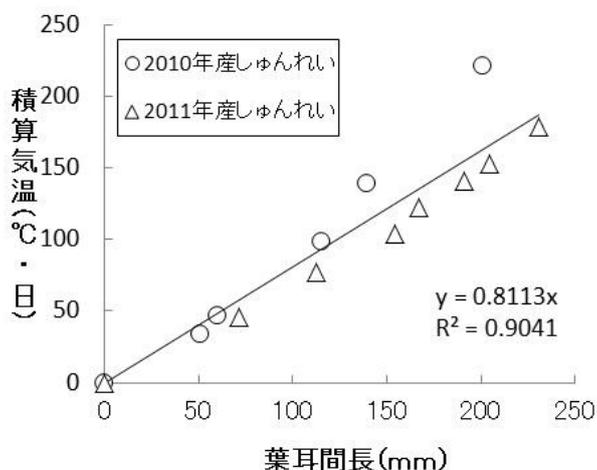


図1. しゅんれいにおける積算気温と葉耳間長の関係(2010～2011)

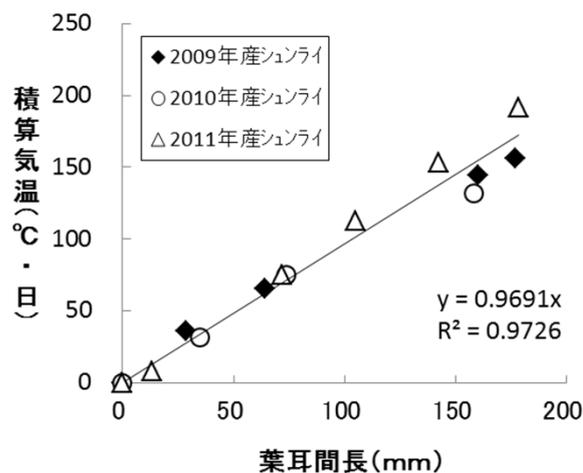


図2. シュンライにおける積算気温と葉耳間長の関係(2009～2011)

表1. 各麦種主要品種の場内作況ほ場群落における出穂期予測

麦種	品種	出穂期葉耳間長(A)	生育調査時葉耳間長(B)		出穂までに抽出する葉耳間長(X=A-B)(mm)	出穂までに要する推定積算気温(y)(°C)	推定出穂期(2012年)(月・日)
		葉耳間長(平均値)±標準偏差(mm)	調査日(月・日)	葉耳間長(mm)			
二条大麦	しゅんれい	215.6 ± 14.9	4月12日	90.7	124.9	101.3	4月19日
六条大麦	シュンライ	173.3 ± 8.7	4月18日	33.9	139.4	135.0	4月27日

注) 1. 出穂期葉耳間長は、しゅんれいが2010～2011年の平均、シュンライが2009～2011年の平均値。

2. 生育調査時の葉耳間長は、2012年に各調査区群落より任意に選抜した20茎×2反復の平均値。

3. 出穂までに要する推定積算気温は、各品種の推定式(図1, 2)を利用して算出し、鳥取地方気象台観測の鳥取市平均気温平年値を調査日以降積算した値が推定積算気温に達する日を推定出穂期とした。

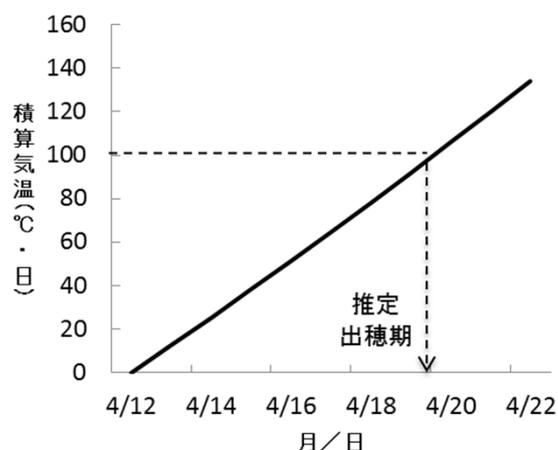


図3. しゅんれい生育調査日以降の平均気温平年値積算シミュレーション(2012)

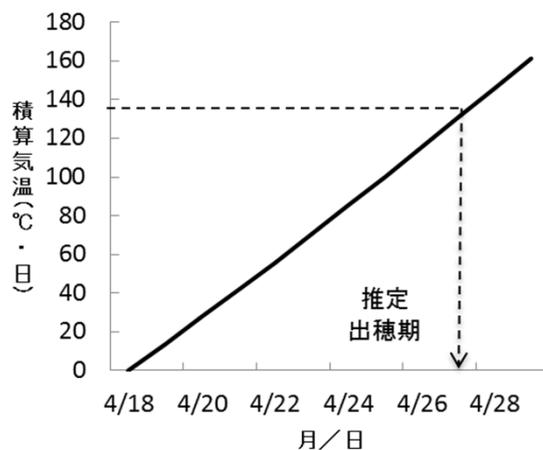


図4. シュンライ生育調査日以降の平均気温平年値積算シミュレーション(2012)